



ぱんだ・ぞう・きいんぐみだよ

きらら保育園 令和6年2月1日発行

寒さがまた一段と増す時期となりましたが、お部屋では、子どもたちの元気な声と笑い声に溢れ、不思議と寒さを忘れてしまいます。冬の遊びや楽しみを見つけながら、今月も元気に過ごしていきたいと思います。また、運動遊びも取り入れながら、寒さに負けない体づくりをしていきたいと思います。



鏡開き・お正月遊びをしたよ

神様にお供えしていた鏡もちを、木づちでたたいて鏡開きをしました。鏡開きの由来を聞いた後に、1年間元気に過ごせますようにと願いを込めて、一人ずつ木づちでトントン！お餅が開かれると目を丸くして喜び、歓声をあげていました。その後、トントン相撲や福笑い、コマ回しなどのお正月遊びを楽しみ、できた顔に大笑いしたり、お友だちと対戦したりしながら、昔から伝わる日本の遊びを満喫した子どもたちです。



節分製作

節分の行事に合わせ、豆入れと鬼のお面を作りました。「こんな風にしよう」「この色にしようかな」などと考え、製作に取り組んでいました。それぞれ個性的な作品に仕上がると、友だちと見せ合いっこをして喜んでいました。



～もうすぐ小学生～

今年に入り、きりん組の子ども達は、小学校生活への準備のため、午睡をせずに過ごしています。小学校に体験入学に行ったことで、期待感を持って生活をしていることがうかがえます。午睡をしないことで疲れも出てくると思いますので、体調の変化やご家庭で心配なことがあれば、いつでもお知らせ下さい。



2月生まれのお友だち



みわちゃん